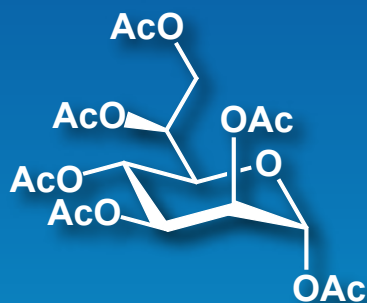


# 細菌研究において重要な L-glycero-D-manno ヘプトース誘導体



LD - Heptose Peracetate

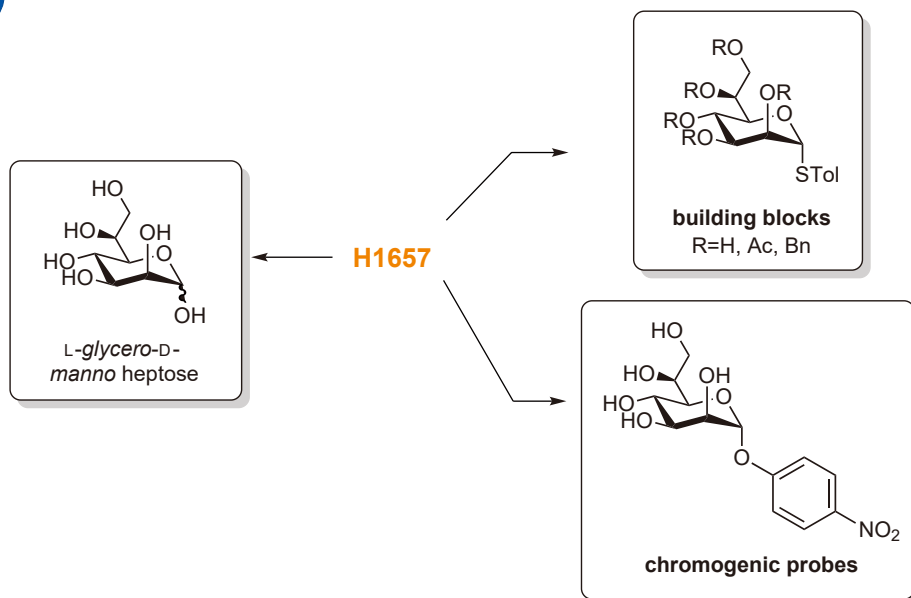
20mg 6,900円 / 100mg 24,100円

[H1657]

## 特長

- グラム陰性菌の細胞壁に存在する七炭糖のアセチル体
- LPS (LipoPolySaccharide : リポ多糖) の合成に有用

## 利用例



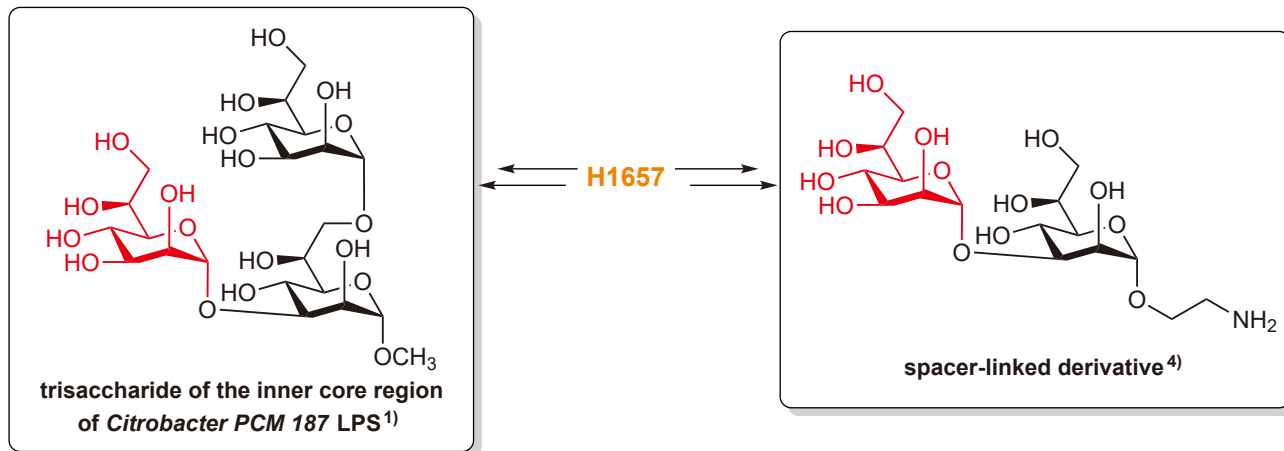
L-glycero-D-manno型七炭糖(LD-ヘプトース)はリポ多糖(LPS)の中核を成す構成成分で、グラム陰性菌の細胞壁に存在し、宿主の免疫系と相互作用を示すことが知られています。また、1980年代の発見以降、LD-ヘプトース構造をもつ化合物は、次世代の抗生物質やワクチン開発の対象として注目されています。

**H1657**は、細菌由来のオリゴ糖を合成するために必要なグリコシルドナーおよびアクセプター型のビルディングブロックに誘導できるだけでなく、LD-ヘプトースの短工程調製や発色プローブの合成(例えば、ヘプトース合成酵素のスクリーニング用プローブ)などにも利用できます。

細菌の細胞壁に存在する糖鎖が今後の細菌感染症の分野において重要な研究対象となりうることから、**H1657**を利用した研究の発展が期待されます。

# 細菌研究において重要な L-glycero-D-manno ヘプトース誘導体

## オリゴ糖の合成



- 引用文献 1) G. J. P. H. Boons, M. Overhand, G. A. van der Marel, J. H. van Boom, *Carbohydr. Res.* **1989**, 192, C1.  
2) A. Reiter, A. Zamyatina, H. Schindl, A. Hofinger, P. Kosma, *Carbohydr. Res.* **1999**, 317, 39.  
3) W. Wakarchuk, M. J. Schur, F. S. Michael, J. Li, E. Eichler, D. Whitfield, *Glycobiology* **2004**, 14, 537.  
4) R. Yamasaki, K. Nagahara, K. Kishimoto, A. Takajyo, *Biosci. Biotechnol. Biochem.* **2012**, 76, 772.

上記以外の保護糖についても取り揃えています。各製品の詳細はTCIのウェブサイトです ▶▶▶

TCI 保護糖



## 東京化成工業株式会社

### 試薬製品について

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階  
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-1-21 第2中井ビル1階  
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

### スケールアップ、受託サービス(合成・開発・製造)について

□化成品営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階  
Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

### 弊社製品取扱店

本誌掲載の化学品は試験・研究用のみ使用するものです。化学知識のある専門家以外の方のご使用はお避けください。品目や製品情報等、掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。内容の一部または全部の無断転載・複製はご遠慮ください。